

THE NARASHINO CHUO ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

習志野中央ロータリークラブ週報

会 長 井上 大輔
幹 事 寺田 良一

例会日：木曜日 12 時 30 分

例会会場：習志野商工会議所会館 3F

事務局：千葉県習志野市津田沼 4-11-14

2026-27 年度 国際ロータリー 会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ

「Create Lasting Impact」 持続可能なインパクト生み出そう

第1823回 2026年 8月 6日 例会

司会：金子 友之 週報：松村 洋平

- ◆ 点 鐘 会長 井上 大輔
- ◆ 国歌斉唱 「君が代」
- ◆ ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ◆ 四つのテスト 中島 広明
- ◆ お客様紹介
米山奨学生 コミッサロワ エレナ



◆ 会長挨拶 会長 井上 大輔

皆さん、こんにちは。本日も例会にご出席いただき、ありがとうございます。

はじめに、このたびの令和 8 年熊本地震により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。今なお不安な日々を過ごされている方々が、一日も早く安心した生活を取り戻されることを心よりお祈り申し上げます。

本日理事会にて、熊本の 2720 地区からの支援金の要請に対して、会員の皆様からの支援金とクラブからの支援金を合わせてお送りすることを決めました。会員の皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。

それでは、本日の会長挨拶に移らせていただきます。

まず、夏の高校野球千葉大会です。習志野高校は準決勝で惜しくも敗れ、甲子園出場はなりませんでしたが、応援していた方も多かったと思いますが、最後まで全力で戦う姿は私たちに大きな感動を与えてくれました。今年は残念でしたが、また来年の夏に期待し、引き続き応援していきたいと思います。

さて、8 月はロータリーの「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。会員増強というと、「新しい会員を増やすこと」というイメージが強いですが、それだけではありません。今いる仲間が「このクラブにいて良かった」「これからも活動を続けたい」と思えるクラブをつくることも、とても大切です。その意味では、会員増強と退会防止は表裏一体です。魅力ある例会、楽しい親睦、やりがいのある奉仕活動があってこそ、新しい仲間にも選ばれ、今いる仲間にも長く活動していただけるクラブになります。今年度、私が「Lead with Heart」をテーマに掲げたのも、まさにそこにつながる思いがあります。心ある行動が、人と人とのつながりを生み、その積み重ねが、必要とされるクラブをつくっていくと信じています。

本日の例会はクラブフォーラムです。地区の会員増強・退会防止委員会が作成した「会員拡大・退会防止・クラブ活性化」の音声付きスライドを皆さんで視聴し、その後アンケートにもご協力いただきたいと思います。これは地区からの依頼だから行うということではなく、私たちのクラブをより良くするためのヒントを見つける機会にしたいと考えています。ぜひ、「自分たちのクラブならどうだろう」という視点でご覧いただき、率直なご意見をお聞かせください。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

◆ 幹事報告 幹事 寺田 良一

- 1・熊本地震の支援金募集の案内が来ております。
- 2・10月18日(日曜日)開催の地区大会は全員参加となっております。
回覧を回しますのご確認ください。
- 3・八千代中央ロータリーより8月の例会案内が来ております。



◆ 米山奨学生 コミッサロワ エレナ

今日は「日本とロシアの夏の違い」について話したいと思います。

私はロシアのシベリア出身です。日本に来てから、日本の夏はロシアの夏と少し違うと感じました。

一番大きな違いは、湿度です。日本の夏はとても暑くて、湿度も高いです。外に出るとすぐ汗をかきます。初めて日本の夏を過ごした時は、「暑い」というより「空気が重い」と感じて、びっくりしました。シベリアの夏も暑いですが、30度以上になることもあります。でも、湿度が低いので、日本より過ごしやすいです。また、昼は暑くても、夜は涼しくなることが多いです。

もう一つ違うところは、夏の過ごし方です。日本では、夏になると花火大会や夏祭りがあります。ロシアでは、家族や友達と自然の中で過ごすことが多く、バーベキューをしたり、湖に行ったりします。

同じ「夏」でも、国によって暑さや過ごし方が違って面白いと思いました。

◆ ロータリー米山記念奨学会 感謝状 創立40周年記念寄附

◆ 誕生日・結婚記念日のお祝い

本人					配偶者		結婚記念日
高橋	利幸	(1)	尾崎	カテリーン	(13)		
横井	紀彦	(4)	金子	三千代	(15)		
高山	貴子	(14)					
三田	英志	(28)					



◆ ニコニコ BOX

誕生日お祝いありがとうございます

妻への誕生日お祝いありがとうございます

消防団千葉操法大会で6位になりました

高橋 利幸・高山 貴子・三田 英志・井本 良三

尾崎 共紘・金子 友之

荒木 和幸

◆ クラブフォーラム

「会員増強・退会防止・クラブ活性化」の音声付きスライドを視聴

～「志」に共感して入会してもらう～

はじめに(会員増強と退会防止)

3つの視点:「増やす」「守る」「活かす」

“ロータリーの未来”をつくるのは、
今この瞬間にクラブに集う「一人ひとりの会員」です。

私たちがより大きなインパクトを生み、地域社会への奉仕を継続していくために、
新しい仲間を迎え入れる「**会員増強**」と、今いる仲間が活躍し続けられる
“**退会防止**”の“**両輪**”が揃って機能することが大切。

会員一人ひとりが大切にされ、「**ロータリアンである幸せ**」を
次世代へつなぐために、活動に「**喜び**」や「**誇り**」を実感できるクラブであれば、
自然と新しい仲間が呼び込み、退会防止も、持続可能な成長が実現可能。
や誇りを実感できるクラブであれば必ず
新しい仲間を呼び込み大会を防ぎ持続可能

戦略の核心:論理と感情

会員増強には、納得感のある「**論理的な理由**」と、
心を動かす「**感情への訴えかけ**」の両輪が必要です。

具体的なデータと行動計画に基づき、新たなアプローチを提案します。

基づき納得感のある論理的な理由と心を
動かす感情への訴えかけの両輪につきます

【論理】数字で見る危機

会員減少の現実

過去10年間、第2790地区の会員数は緩やかな減少傾向にあります。このままの推移では、10年後のクラブ存続が危ぶまれる地域も出てきます。

▽2023よりRAC会員数も含む

年度	2015-16	2016-17	2017-18	2018-19	2019-20	2020-21	2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	増減数
会員数上	2,711	2,729	2,761	2,797	2,777	2,726	2,643	2,614	2,690	2,710	▲1
会員数下	2,779	2,808	2,827	2,872	2,814	2,735	2,674	2,675	2,718	2,765	▲14

現状維持は「**衰退**」を意味します。

1. ロータリーを易しく伝える

「職業人から社会人への拡張」としてのロータリー

ロータリアンの第一条件は、
「**職業や社会活動を通じて社会に貢献しようとする意志を持つ人**」
であることです。

創立者のポール・ハリスをはじめとする4人がそうであったように、
専門知識や経験を活かして社会に貢献することが、ロータリーの原点である。

経営者、医師、専門職、社会活動人など、**多様なリーダーが集う場**です。

「職業・社会活動」こそが“奉仕の場”

職場奉仕の実践

職場や社会活動組織での倫理的な経営、若手育成、公正な取引。

- ◆ 業界のモラル向上を主導する。
- ◆ 従業員の幸福と成長を支援する。
- ◆ 専門知識を地域課題の解決に提供する。

これら全てが立派な奉仕活動です。
特別なイベントの時だけでなく、
毎日の仕事や社会活動の中に
ロータリーの精神があります。

奉仕は「日常の生き方」

【感情】このクラブに入って良かった と言える未来のために

入会したときの気持ちを、もう一度。

- ◆ 新しい仲間ができた **嬉しさ**
- ◆ 出合いが人生を **豊かにしてくれたこと**
- ◆ 奉仕を通じて気づいた **価値観の成長**
- ◆ 誰かの役に立てた **誇り**

その経験を、次の仲間にも届けたい
その想いこそが、**増強の最大の原動力**です。

明日からできる3つの行動

リストアップ
あなたの業界で「信頼できる」「見込みのある」

- 1 若手・後継者を1名書き出してください。
- 2 「仕事」の場で会う
いきなり例会に誘うのではなく、ランチや職場訪問を通じて、まず人間関係を深めてください。
- 3 「体験」を語る
ロータリーの仕組みではなく、あなたがロータリーで得た「感動」や「変化」を自分の言葉で語ってください。

一人の行動が、クラブの空気を変えます。まずは今週一人に声をかけてみましょう。

論理 × 感情 = 行動

論理で必要性を示し、感情で心を動かす。

私たち一人ひとりの行動が、クラブの未来を決めます。
次の世代に誇れるクラブを共に創りましょう。
「未来へのギフトへ」

*視聴後アンケートを記入

◆ 出席委員会 荒木 和幸

会員数	出席免除	当日出席	メイクアップ	出席	欠席	出席率
46	1	30	4	34	11	75.56%